

カーボンニュートラルで レジリエントな社会づくり 成果報告会



参加
無料

土木学会は2026年5月25日に、提言「カーボンニュートラルでレジリエントな社会づくりプロジェクト～気候変動に対する緩和と適応に向けて、何を改善すればよいのか～」を公表しました。この提言の意義と内容について会員のみなさまにご報告するとともに、土木界に広くお伝えし、取組の具体化と普及・定着を図るとともに、カーボンニュートラルでレジリエントな社会づくりに向けた関係者間の連携を促進するため、成果報告会を開催いたします。

日時：2026年7月2日（木）14時開始 17時15分終了

プログラム：

<総括説明>

14：00～14：15

『カーボンニュートラルでレジリエントな社会づくりプロジェクト』の趣旨とポイント（仮）

池内幸司 第113代土木学会会長・

（一財）河川情報センター理事長・東京大学名誉教授

<各分野説明>

14：15～14：30

「カーボンニュートラルに貢献する水力発電の価値」

角哲也 京都大学 教授

14：30～14：40

「水力等の更なる活用」

大坪 祐介 関西電力 / 齊藤 文彦 電源開発

14：40～14：55

「カーボンニュートラルに向けた下水道等の取組」

植松 龍二（公財）日本下水道新技術機構

14：55～15：10

「港湾関係分野のカーボンニュートラル」

大脇 崇（公社）日本港湾協会

15：10～15：25

「まちづくりとカーボンニュートラル・レジリエンス」

菊池 雅彦 埼玉大学

15：25～15：35 休憩

15：35～15：50

「道路交通分野での取組」

木村 嘉富（一財）橋梁調査会

15：50～16：20

「建設工事における脱炭素の実現に向けて

— 低炭素材料・建設機械、水素、CO2固定技術の実装」

深澤 裕紀 大成建設（株） / 島崎 勝 大成ロテック（株）

16：20～16：45

「土木分野での木材利用」

松嶋 健太 建設技術研究所

「インフラ長寿命化が支える脱炭素社会」

佐藤 律子 日本工営

「地域・産業のレジリエンス強化に貢献するカーボンニュートラル化の取組」

神野 竜之介 パシフィックコンサルタンツ

16：45～17：15 質疑

提言全文はこちらから
ご覧いただけます



形式：ハイブリッド

対面：土木学会講堂・定員100名 / オンライン：zoomウェビナー・定員500名

土木学会認定
CPDプログラム
JSCE26-0656



対面参加申込みはこちら



JSCE 公益社団法人 土木学会
Japan Society of Civil Engineers

問合せ先：公益社団法人土木学会事務局 会員・企画課 中島 (k-nakajima@jsce.or.jp)

<https://committees.jsce.or.jp/chair/node/108>

オンライン参加申込みはこちら

